

平成 20 年度第 2 回 富山大学同窓会連合会幹事会議事要録

2008.07.23(WED)

日時 平成 20 年 7 月 22 日 (火) 18:36~20:01

場所 富山大学総合情報基盤センター会議室 (1F)

議題 (1)「ホーム・カミング・デー」実行委員会について
(2) その他

出席者 高井 (理), 山藤 (人文), 中井 (教育学窓会), 米原 (越嶺会), 田淵 (医),
府和 (薬窓会), 村上 (薬窓会), 中島 (仰岳会), 平澤 (仰岳会), 安川 (創己会)

代理: 宮本 (越嶺会)

欠席者 鳥居 (越嶺会), 竹田 (越嶺会), 奈良岡 (創己会)

議事結果

議事に際し、越嶺会代理出席の宮本氏の紹介、平成 20 年度連合会総会の議事要録改定案を確認した後、審議に入った。

(1)「ホーム・カミング・デー」実行委員会について

第 1 回幹事会の懸案事項であった、「ホーム・カミング・デー」の企画案一つ以上を持ち寄ることの回答について、各幹事からの企画案を聴いた。概ね次のような企画が提案された。

米原幹事:

- ・施設見学会、教育学部校舎など

安川幹事:

- ・学生がどんなことを勉強しているかを出していけば、卒業生が理解できる。
- ・プレゼンテーションや作品などを展示して

中井幹事:

- 1) 同窓会連合会だけでなく、本部と共催する。
大学が主体となって開催している埼玉大学などの例を挙げて説明
- 2) 黒田講堂で全体会を開催し
 - ・学長の挨拶
 - ・富山大学歌を、フィルハーモニーをバックに合唱団が歌うのを聴きたい
- 3) 学部の特徴をスライドなどで 2~3 分間で紹介する
- 4) 各学部の施設を回って見学する (五福キャンパスから)
- 5) 食堂で懇親会を開催する (会費は各参加者から徴収する)

参考に、金沢大学では第 1 回 (昭和 28 年) から第 10 回 (昭和 37 年) までの卒業生 300 人
横浜国立大学では 900 名以上、熊本大学でも 100 名以上が参加したとの報告あり

山藤幹事:

- ・ホーム・カミング・デーはなるべく簡素にやらないと、その後続かなくなるのでは
- ・施設見学と懇親会は欠かせない

府和幹事:

- ・各キャンパスを順番にやればよい。五福キャンパスで開催しても全キャンパスを紹介する
- ・これからやるときは、次回は杉谷キャンパス、その次は高岡キャンパスというように決めておく
- ・こういうことを頑張っているんだ、と言うのを見せたい

村上幹事:

- ・五福キャンパスでやればよく、分散は無理である
- ・講演、学部の紹介など、全体で行うものを組むといい

田淵幹事：

- ・医学部は、今年は無理である
- ・大学の教員と学生が一緒になって開催すればよい
- ・大学祭に合わせて開催する。大学祭は11月の第1の土日
- ・教員が参加して、体験ツアーを案内するなどして、参加者に楽しんでもらうプログラムが良い

例：＜見学ツアー＞ガイドをつけ、30分～1時間の行程で学内を案内する。

案内ルート：医学部ルート（医学部講義棟、医学研究棟） 医学部・薬学部ルート

杉谷キャンパス全体ルート（図書館、運動場、事務部含む） 病院ルート（要検討）

- ・参加者は事前登録制にする
- ・開催方法については、全学で行う他にも、キャンパス間のローテーションにする案もある。

平澤幹事：

- ・大学の行事の中に入れる
- ・工学部の紹介では、その歴史、変遷を紹介する
- ・研究室探訪では、紹介パネルを廊下に出して、説明する
- ・杉谷や高岡も
- ・参加者を募る方法も考えなければならない

中島幹事：

- 1）ホーム・カミング・デーでは、施設訪問、夜は懇親会で、50代以上や新しい卒業生を対象に、50人も集まったら良い方
- 2）既存の同窓会などに便乗して、周知徹底したい
最初は（参加者がすくないのも）しかたがないが、それ以降に期待したい

高井幹事長：

- ・開催日時：平成20年10月4日(土) 9:30～16:30
- ・開催場所：富山大学五福キャンパス
黒田講堂，共通教育棟，人間発達科学部，学生会館，体育館，生協食堂
理学部，経済学部，総合情報基盤センター，工学部，工学部工場

・イベント案

- 1）名物先生の特別講義
退職された先生でも OK
（人文，教育，経済，理，工）
- 2）各種ワークショップ（少人数の研究会，研修会，講習会など）
もの作り(芸文)，デジカメ写真のビデオ化(情)，地球温暖化防止対策の真実(理)，
e-Learning は教育の情報化に取って代わるか（教），ヘルン文庫のナゾ(人文)，
地球の砂漠化を如何に防ぐか(理)，新しい発電と代替エネルギー（工），
ガラス工作実験
・・・
- 3）施設見学
 - ・理学部（極低温室で南極の氷と過冷却水の不思議，富山大学秘蔵の標本，
極低温の世界の不思議＝超伝導，超流動，
 - ・工学部（無反射室体験，工場見学，Virtual Realty 体験，超高圧実験施設＝雷，
 - ・中央図書館ツアー
 - ・遠隔講義室体験
・・・

- 4) 模擬裁判（裁判員制度の体験）
経済学部
- 5) 学生の研究展示（ユニークな実験研究のポスター展示）
人文学部，人間発達科学部，経済学部，理学部，工学部，芸術文化学部
大学説明会で使用したパネルとモデル実験でもよい
展示ブースの参加協力金は出すべきであろう。
「ミニ富大祭」的なものにしたい
- 6) 名画上映（共通教育棟）
外国でやっているような，教室で映画の上映をやってはどうか
- 7) インターネット中継（各会場の抜粋中継）
ビデオ・カメラでの映像をインターネット中継配信ができるようになったので，開催模様を中継サービスしたい
- 8) 落語（落研による越中座公演，黒田講堂）
例えば，富大落研の三遊亭良楽などを呼んで公演するものよい
- 9) 公開パネル討論（黒田講堂）を午後から行ってはどうか
第1部（午後1：10～2：40）
 - ・地球温暖化防止における富山大学の取り組みは何%のエネルギー節約をもたらすか
 - ・富山県民をメタボリックにしないために
 第2部（午後3：00～4：30）
 - ・富山大学同窓会連合会は何をなすべきか
 - ・富山大学は同窓会連合会に何を期待するのか
- 10) 懇親会（午後4：30～6：00）
（立食パーティー，黒田講堂会議室，会費3，000円）黒田講堂が禁止なら食堂など

なお，次期は10月～11月頃，時間帯は午後から夕方にかけてが良いという意見が多かった。
参考として事務局から学内のイベント計画と開催予定日の資料提供があった。

- (1) スマイル・フェスティバル（親子フェスティバル）は11月8日(土)，9日(日)
- (2) 職員のOB会（立峰会）の総会は，10月10日（金）の夕方
- (3) 高岡キャンパスの大学祭は，10月25日(土)，26日(日)
- (4) 杉谷キャンパスの大学祭は，11月1日(土)，2日(日)
- (5) 薬用植物園の一般公開日は，8月30日(土)，31日(日)（春期は5月31日(土)，6月1日(日)）
- (6) 民族薬物資料館は，杉谷の大学祭や植物園の公開日には公開している
- (7) ヘルン文庫は，申し込めば土日でも見学可能

審議の結果，「ホーム・カミング・デー」実行委員会委員は，各学部同窓会から1名を推薦し，7月中に幹事長に連絡すること。上記の企画案を実行委員会に検討してもらうこととなった。

また，幹事長から大学当局に対して，「ホーム・カミング・デー」開催に携わる実行委員（学部1名と事務局から数名）を大学側から出してくれるように協力をお願いすることとなった。

(2) その他

各学部の五福会への参加に関する件について，米原事務局長からメモの配布があった。

- 1) 各学部の関東支部の代表者・・・そもそも支部が無く，したがって代表者もない
- 2) 幹事の連絡先・・・各学部の事務担当者または代表理事
- 3) 関東の会員数・・・各学部で調査可能なら人数を連絡してほしいとのこと

以上。